

| | | | | | |
|------|----------------|--------|-------|-------|----|
| 科目群 | 科目区分等 | 科目名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学期 |
| 専門科目 | 1単位 保育の表現技術 | 身体表現 I | 清水 将之 | 1年次 | 秋 |

| | |
|---------------|---|
| 授業のキーワード | 身体 ころろ 動かす あそび 導入 |
| 授業の概要 | 表現行為の本質は「身体」を媒介としていることです。その本質は「身体」を切り離しては語れないものです。身体表現Ⅱへの導入として「身体」を使った様々な遊びを体験し、「表現」への導入として行きたいと思えます。 |
| 期待される学習成果（目標） | 「表現」を導くための遊びを体験しましょう。表現する土台を体得することができます。 |

授業展開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|---------------------|----------------|--|---------|-------------------|--|
| 第1講 | オリエンテーション | 授業の進め方、成績評価の方法、受講上の注意事項、質疑応答 | 第9講 | レクリエーションダンス(2) | 保育所や幼稚園で実践されている（実践可能な）レクリエーションダンスを体得します。 |
| 第2講 | 身体を使った遊び | 道具を使用せず、ボディコミュニケーションを中心とした遊びを実践します。 | 第10講 | レクリエーションダンス(3) | 保育所や幼稚園で実践されている（実践可能な）レクリエーションダンスを体得します。 |
| 第3講 | 鬼（ごっこ）遊び(1) | ウォーミングアップ、様々な鬼（ごっこ）遊びを実践します。 | 第11講 | レクリエーションダンス(4) | レクリエーションダンスの確認と実技試験を実施します。 |
| 第4講 | 鬼（ごっこ）遊び(2) | ウォーミングアップ、様々な鬼（ごっこ）遊びを実践します。 | 第12講 | レクリエーションダンスの展開(1) | グループ分け。保育所や幼稚園などで実践可能なレクリエーションダンスを1曲選定します。 |
| 第5講 | 生活素材を使用した遊び(1) | ウォーミングアップ、日常生活で利用する道具＝「生活素材」を利用した遊びを実践します。 | 第13講 | レクリエーションダンスの展開(2) | 各グループで実践練習を行います。 |
| 第6講 | 生活素材を使用した遊び(2) | 授業前半の振り返りのため、ノート作成を実施します。 | 第14講 | レクリエーションダンスの展開(3) | 各グループで実践練習を行います。授業の後半では発表の準備を来ないます。 |
| 第7講 | 授業前半のまとめ | 授業前半の振り返りのため、ノート作成を実施します。 | 第15講 | レクリエーションダンスの展開(4) | 各グループの発表を行います。 |
| 第8講 | レクリエーションダンス(1) | 保育所や幼稚園で実践されている（実践可能な）レクリエーションダンスを体得します。 | 定期試験 | | |
| 評価方法 | | ノート：30点 実技：40点 授業貢献点：30点 | | | |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | | | 参 考 文 献 | | |
| なし | | | なし | | |